

番号

氏名

〔一〕

47

問一	問四	問五 ⑤			問六 ⑥			問七 ④
イ ③	表 現	、	世	生	に	、	イ	
問二 A	さ	編	に	の	あ	事	エ ②	
オ ②	れ	み	生	瞬	る	実	II	
B	な	直	き	間	と	を	ウ ②	
工 ②	い	す	て	を	い	超		
C	感	こ	あ	芸	う	え		
ウ ②	情 ④	と	る	術	こ	て		
問三		に	こ	と	と	い		
工 ③		よ	と	し	。 50	人		
		っ	の	て		間		
		て	感	記		存		
		支	触	念		在		
		え	や	す		の		
		て	意	る		本		
		い	味	こ 75		質		
		る	を	と		構		
		。 75	再	で		造		
			発	、		に		
			見	こ		対		
			し	の		し		
						て		
						超		

〔二〕

47

問一	問二 ⑥	問三	問七 ④	問十一 ⑧	
I	一生懸命に取り組んで、料理人ができうる最良の方法を駆使し、それに対して客は美味しいという喜びの気持ちを表す。そして、その客に対して料理人は喜んでもらえて嬉しいという気持ちを表すというもの。	A	エ	震災で店や妻を亡くし、料理人としてのやりがいや喜びを忘れていたが、お客の喜ぶ姿を見て、それを思い出し、前向きな気持ちになった。	
エ ②		イ ①	問八 ④		
II		B	オ ①		
ウ ②		C	ア		問九 ②
		ウ ①	鶏		問十 ④
		イ ①	ウ		問五 ④
	オ ②	問六 ④	ア		

〔三〕

6

⑤	①
せっぱん 折半	補 ① オギナ
⑥	②
にな 担	散乱 ② サンラン
①×6	③
	極寒 ③ ゴツカン
	④
	風潮 ④ フウチヨウ